



ポリテク修了生の声

～電子機器を作る技術と「協調性」が身に付きます！～

狛 孝浩さん(スマート機器開発科)

1. ポリテクセンターの訓練を受講するきっかけ



昔から電子機器に興味があり、趣味で自作 PC を組んだり、ユーチューブの動画を参考としながら、はんだを使う作業をしているうちに、基板製作の仕事に興味を持ちました。

サポートステーションからポリテクセンター兵庫を勧められ、スマート機器開発科の「見学説明会」や「体験説明会」に参加しました。訓練を通じて、チームで連携しながら一つのモノを作成し、専門的な技術だけでなく同時に「協調性」なども養えると思い、受講を決めました。

2. ポリテクセンターの訓練について

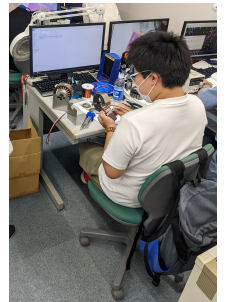


ハードウェアとソフトウェアの二つを学ぶことができます。ハードウェア関係は入所してから前半に実施します。テスターやオシロスコープなどの測定器の使い方、電子機器に必要な知識や計算方法を学んだのち、回路図を見てブレッドボードで動作を確認します。訓練後半はソフトウェア関係となります。Verilog HDL、アセンブリ言語、C 言語の文法や電子機器を動かすプログラムの作り方を学びます。作成するコードの見本がありますので、未経験の人でも安心して学ぶことができます。

3. 訓練受講中の就職支援について

就職活動については、受講する科の指導員や就職支援アドバイザーに相談することができます。指導員からは希望する職種の仕事内容を具体的に聞くことができ、就職先を決める目安となります。就職支援アドバイザーへの相談については、事前予約が必要となりますが、応募書類の書き方、面接での話し方・内容を相談することができます。

またポリテクでは「ジョブ・カード」を作成し、自身のことを整理しながら就職活動の準備をすることもできます。私はこれまでの経験と訓練内容を活かして、電子機器の評価・検査業務を行う会社に就職することができました。



4. 訓練を検討されている方へのメッセージ

もしどの訓練科を受講するか迷っているのなら、ぜひ「見学説明会」や「体験説明会」に参加したうえで、受講することをお勧めします。私の場合は、「ハードウェア」と「ソフトウェア」を同時に学べることに魅力を感じ、スマート機器開発科の受講を決めました。

スマート機器開発科 ～身につく！見つける！ワザと仕事～

スマートフォンや電気自動車など、電子機器の製作に必要なハードウェアとソフトウェアの両方について学びます。ハードは、製品の省エネ化や小型化に欠かせないパワーエレクトロニクス（電力変換・調整技術）と電子回路（FPGA）技術を重点的に学びます。ソフトは、ハードを制御するプログラムの開発技術（C 言語）を習得し、スマートに動作する機器の製作を目指します。実習では学んだ技術を活用して簡易 EV カーの製作に取り組み、ものづくりの楽しさ、おもしろさを実感していただけます。

